

Back Number

本論文は

# 世界経済評論 2022年5/6月号

(2022年5月発行)

掲載の記事です



世界経済評論

## 定期購読のご案内

年間購読料

1,320円×6冊=7,920円

# 6,600円

税込

17%

送料無料

OFF

富士山マガジンサービス限定特典

※通巻682号以降

定期購読  
期間中

## デジタル版バックナンバー読み放題!!



世界経済評論 定期購読



☎0120-223-223

[24時間・年中無休]

お支払い方法

Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。  
お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp  
雑誌のオンライン書店

## FTA の基礎と実践 ：賢く活用するための手引き

亜細亜大学アジア研究所 特別研究員 石川 幸一



[編著者] ジェトロ海外調査部  
伊藤博敏・朝倉啓介・吾郷伊都子

[発行] 白水社, 2021年12月

[判型] A5判, 374ページ

[定価] 本体3,000円+税

米中対立やコロナ禍により保護主義の拡大が懸念されているが、実は世界のFTAは着実に増えている。2020年1月から2021年6月末までの間にUSMCA(新NAFTA)など経済的にもビジネスにも重要なFTAを含む48のFTAが発効した。今年1月にはRCEPが発効し日本のFTAカバー率(貿易総額に占めるFTA発効相手国との貿易の割合)は約70%に高まった。FTAの数の増加だけでなく、サービス貿易、投資、デジタル貿易、知的財産、国有企業などFTAの内容も拡充している。日本企業のグローバルな事業展開が進む中で第3国間のFTAの利用も増加している。

FTAを利用する企業が優位に立つ時代は終焉し「FTAを賢く活用しなければ損をする」FTA成熟期が到来したとの認識に基づき、「FTAを賢く活用するため」の手引きとして本書はまとめられた。

本書は3部15章で構成されている。第I部「世界と日本のFTA概説」は、不確実性が高まる国際環境下でのFTAの重要性と役割を再考(第1章)し、世界のFTA動向を含めて概観(第2章)し、日本のFTAの現状を戦略を含め評価(第3章)するとともに日本企業のFTA活用状況と課題を論じている(第4章)。第II部「主なFTAルールとルール形成のトレンド」では、物品の貿易(第5章)、サービス貿易(第6章)、投資(第7章)、デジタル貿易関連ルール(第8章)、知的財産、基準認証、その他の非貿易分野(第9章)をとりあげ、基礎的な説明を行ったうえで新たな内容、FTA活用の方法と留意点などを詳細かつ具体的に説明している。第III部「主要国・地域のFTA戦略と動向」では、東南アジア(第10章)、中国、韓国、インド(第11章)、米国(第12章)、EUの通商戦略とFTA(第13章)、中南米(第14章)、ロシア・CIS、中東、アフリカ(第15章)と世界を網羅して主要国・地域のFTA動向、政策と日本企業の利用状況と課題などを解説している。

本書の最大の特徴は、①日本企業はどのようにFTAを活用すべきかという視点で全体が貫かれていることだ。ジェトロには年間9000件のFTA相談が寄せられており、膨大な企業とのFTA利用相談から得られた貴重な「知」は各章に盛り込まれている。次に、②物品の貿易だけでなく、サービス貿易、投資、電子商取引、競争、労働や環境に至るまで広範な分野を取り上げ、判りやすく解説するとともにビジネスへの影響を具体的に解説している。RCEP、CPTPPなど最新の包括的なFTAを理解する格好の手引きとなっている。③アジアや米国だけでなく、中南米、ロシア、アフリカのFTAまでをカバーしている。たとえば、アフリカに進出している日本企業の多くがFTAを利用あるいは利用を検討しており、世界の最新のFTA情報はますます重要となっている。

本書は、FTAに精通し世界各国地域の専門性を有する多数の人材を擁するジェトロが総力を挙げてまとめた最新かつ詳細なFTA活用の必携書である。

(いしかわ こういち)